

NEC コンポーザブル ディスアグリゲेटッド インフラストラクチャ(CDI) ソリューション システム構成ガイド

2026年2月
第2版
日本電気株式会社

目次

1	はじめに	4
1.1	本構成ガイドについて	4
1.1.1	ドキュメントの目的	4
1.1.2	対象読者	4
1.2	CDI 製品について	4
1.2.1	ExpEther ボード	5
1.2.2	拡張 IO Box	5
1.2.3	NEC CDI Manager	6
1.2.4	GPU コンピューティングカード	6
2	製品概要	7
2.1	製品仕様 (スペック表)	7
2.1.1	ExpEther ボード	7
2.1.2	拡張 IO Box	8
2.1.3	NEC CDI Manager	8
2.1.4	GPU コンピューティングカード	8
3	システム構成	9
3.1	システム全体図	9
3.2	ホストサーバ関連	10
3.2.1	ホストサーバ	10
3.2.2	ExpEther ボード (ホストサーバ側)	10
3.3	拡張 IO Box 関連	11
3.3.1	拡張 IO Box	11
3.3.2	ExpEther ボード (IO Box 側)	11
3.3.3	GPU コンピューティングカード	11
3.4	100G ネットワークスイッチ関連	12
3.5	管理サーバ関連	13
3.5.1	管理サーバ	13
3.6	ソフトウェア関連	14
3.6.1	NEC CDI Manager	14
3.6.2	ExpEther Manager	15
4	保守	16
4.1	CDI 製品を組み込んだシステムの HW 保守について	16
4.2	標準保証	17
4.3	サポートパック	18
4.3.1	保守サービスパック	18
4.3.2	ソフトウェア	18

商標について

- ・ 記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。
- ・ NVIDIA, CUDA は米国およびその他の国における NVIDIA Corporation の商標または登録商標です。
- ・ Red Hat, Red Hat Enterprise Linux は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc.の登録商標または商標です。
- ・ Linux は、Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・ Docker は、Docker, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Microsoft, Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ PCI Express は PCI-SIG の登録商標です。
- ・ その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部について、許可なく複製・転載・翻訳・他形式・メディアへの変換等を行うことは、禁止されています。
2. 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成いたしました。が、万一お気づきの点や、ご不明の点がありましたら、弊社までご連絡ください。
4. 本製品を運用した結果の影響については、上記 3 項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。
5. 本書は、本体装置の操作に熟知した管理者、または保守員向けに記載されております。本体装置の取り扱いや、各種 OS の操作、その他一般的かつ、基本的な事柄につきましては記載を省いておりますのであらかじめご了承ください。

表示の希望小売価格は税別価格です。

日本電気株式会社の許可なく、本書の複製・改変などを行うことはできません。

1 はじめに

1.1 本構成ガイドについて

1.1.1 ドキュメントの目的

本ガイドは、NEC コンポーザブル ディ disaggregated インフラストラクチャ(以下、CDI) ソリューション製品を安全かつ効率的に導入・運用するための情報を提供することを目的としています。

本ガイドでは、以下の情報をまとめています：

製品紹介	:各機器の概要と特徴
仕様	:各製品の仕様、対応条件などの情報
構成上の注意点	:システム構成・接続等に関する情報
保守	:障害対応やサポートに関する情報

システムの構築については「NEC コンポーザブル ディ disaggregated インフラストラクチャ (CDI) ソリューション 構築ガイド」を参照してください。

1.1.2 対象読者

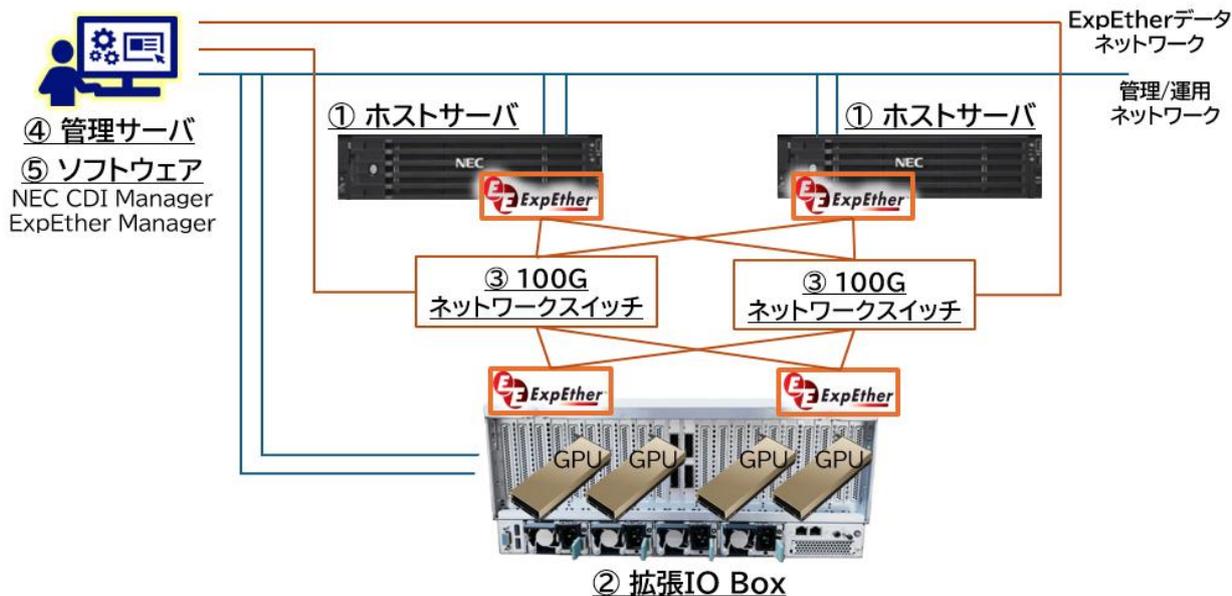
本ガイドの対象読者は、システムの導入検討・構成・構築・運用に関わる方を対象としています。

1.2 CDI 製品について

CDI 製品はホストサーバと拡張 IO Box、それらを繋ぐための ExpEther ボードおよび拡張 IO Box へ搭載するデバイス(GPU)、制御ソフトウェアである NEC Composable Disaggregated Infrastructure Manager (以下、NEC CDI Manager)から構成されます。

サーバと拡張 IO Box 内の GPU は ExpEther を介してネットワークで接続されるため、Ethernet スイッチ製品やそれらに付随する部品やケーブルが構成上必須となります。(動作確認済みのものについては [3.4 100G ネットワークスイッチ関連](#)をご参照してください)

また、各構成製品は個別に納品され、現地での実装が必要になります。(工場での組込はありません)



ホストサーバ x2 台 + 拡張 IO Box x1台(GPUx4) + スイッチ x2 台で構成した例

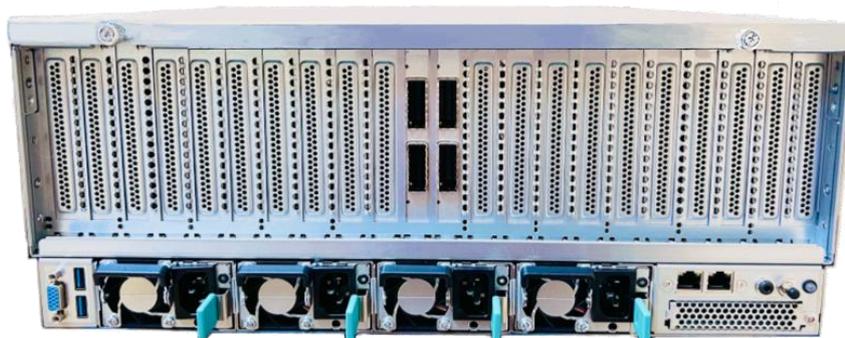
1.2.1 ExpEther ボード

ExpEther ボードは、サーバおよび拡張 IO Box に搭載することで 100GbE x 2 のネットワークを活用し、最大 2km 離れた I/O デバイスの遠隔拡張を高信頼・低遅延に実現します。ネットワーク冗長化により PCIe デバイスの安定運用を支え、AI 推論や HPC 分野でのリソース最適化、キャンパスや建屋をまたぐ柔軟なシステム設計、投資効率の向上を可能にします。



1.2.2 拡張 IO Box

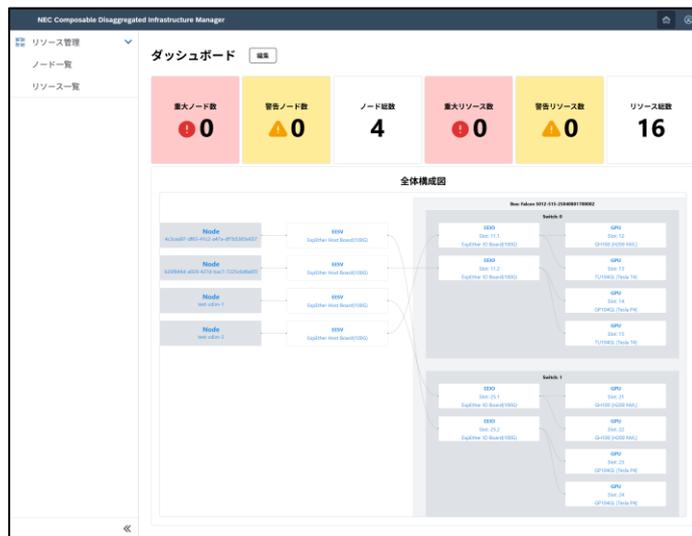
拡張 IO Box は、PCIe Gen5 x16 スロットを 8 基搭載し、最大 8 枚の GPU を収容可能です。それとは別に ExpEther ボードを搭載する専用スロットが 4 基あり、最大 4 枚の ExpEther ボードを収容可能です。GPU でリソースを構築し、ExpEther ホストボードを搭載したサーバ間で GPU 共有や柔軟な構成変更を実現します。



1.2.3 NEC CDI Manager

NEC Composable Disaggregated Infrastructure Manager (以下、NEC CDI Manager) は、ExpEther ボードや拡張 IO Box を統合管理し、サーバと I/O デバイスの接続・切断や電源制御、稼働状況の監視を GUI で一元化します。

構成情報やスペックも可視化でき、認証・認可機能を備えた高信頼な運用基盤です。今後は性能・電力監視やトポロジー表示など、さらなる機能拡張も予定し、AI/HPC 分野の効率的なリソース運用を支援します。NEC CDI Manager は本 CDI システムにおいて、GUI による制御・管理機能を提供します。



1.2.4 GPU コンピューティングカード

CDI 製品として NVIDIA L40S をサポートしています。拡張 IO Box あたり最大 8 枚搭載可能です。



2 製品概要

2.1 製品仕様（スペック表）

2.1.1 ExpEther ボード

スペック表

製品名称 製品型名	ExpEther ホストボード（100G）	ExpEther IO ボード（100G）
	N8107-0001	N8107-0002
接続対象	ホストサーバ	拡張 IO Box
インターフェース規格	PCI Express Gen3 x16 レーン	
Ethernet ポート数	100G x 2 (*1)	
ネットワーク冗長	○	
Hotplug	OS 起動時に対象デバイスを認識させる必要あり	
PCIe Switch 機能	1(ホスト側) : 4(IO 側)	
暗号機能	TWINE	
LED	3 種	
外形寸法（幅 x 奥行 x 高さ）	111.15 x 18.3 x 167.5 mm	
質量	0.52 Kg	
動作条件	温度:5~55℃、湿度:8~90%	
主な添付品	スタートアップガイド、使用許諾契約書、保証書	
サポート OS	RHEL 9.6	

*1 2 ポートの MAC アドレスが同一のため、2 ポート同時に使用する場合は異なるサブネットのネットワークに接続する必要があります

2.1.2 拡張 IO Box

スペック表

製品名称 製品型名	拡張 IO Box
	THW-A0SV45004
インターフェース規格	PCI Express Gen5
PCIe スロット数	1 スロット幅 4 スロット (ExpEther ボード用) 2 スロット幅 8スロット (GPU 用)
1 スロットあたり電力	最大 600W
電源	3200Wx4
入力電源電圧	AC200-240V
外形寸法 (幅 x 奥行 x 高さ)	448mm x 650mm x 175mm (4U)
接続可能ホスト数	4 ホスト
制御インターフェース	Redfish®, RESTful API, GUI
動作条件	温度:10~35℃
最大消費電力	2120W (拡張 IO Box 単体) 5840W (GPU L40S と ExpEther ボード フル搭載時)
質量	拡張 IO Box 単体 : 40kg GPU と ExpEther ボード フル搭載時 : 56kg
主な添付品	電源、FAN、ラックマウントレール、保証書、 GPU 電源ケーブル(12+4 pin 10 本(IO Box に内蔵))、 電源ケーブル(IO Box 側: IEC C19LK - 電源設備側 IEC C14)

2.1.3 NEC CDI Manager

機能一覧

機能	機能概要
HW 制御	デバイスの接続・切断、電源の ON/OFF
状態監視	稼働状況(障害の有無、電源状態)を取得して監視
構成情報表示	構成情報(ノード)、装置情報(デバイス)の表示
装置情報取得	構成情報(ノード)、装置情報(デバイス)の取得
その他	認証・認可

2.1.4 GPU コンピューティングカード

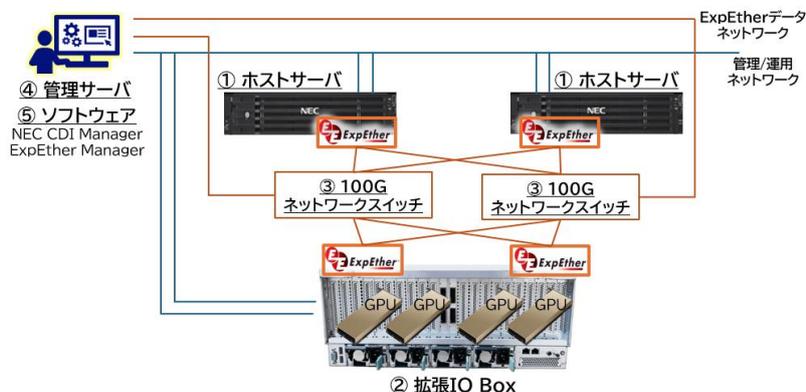
スペック表

製品名称 製品型名	GPU コンピューティングカード(NVIDIA L40S) ディスプレイ専用
	N8111-001
インターフェース規格	PCI Express Gen4 x16 レーン
メモリ	48GB GDDR6
メモリ帯域幅	864GB/s

3 システム構成

3.1 システム全体図

下記システムを例に必要な手配品について説明します。



ホストサーバ x2 台 + 拡張 IO Box x1台(GPUx4) + スイッチ x2 台で構成した例

番号	品名	最小構成数	最大構成数	備考	参照章
①	ホストサーバ	1	4		3.2
	ExpEther ホストボード	(1)	(1)	()内の数字は、ホストサーバあたりの最小数 or 最大数	
	必須オプション、制限事項	-	-	対応 OS、ExpEther ボード搭載条件	
②	拡張 IO Box	1	1		3.3
	ExpEther IO ボード	(2)	(4)	ホストサーバ数と GPU 搭載数を考慮し、ExpEther IO ボード数を手配ください。()内の数字は、拡張 IO Box あたりの最小数 or 最大数	
	GPU	(2)	(8)		
③	100G ネットワークスイッチ	1	2	ホストサーバと拡張 IO Box を接続するネットワークスイッチ。 スイッチの冗長構成を推奨します。	3.4
④	管理サーバ	1	1		3.5
	必須オプション、制限事項	-	-	NEC CDI Manager、ExpEther Manager の動作条件	
⑤	ソフトウェア	1	1		3.6
	NEC CDI Manager 本体ライセンス	1	1	管理サーバ用 CDI 製品管理ソフト	
	NEC CDI Manager 制御 Slot ライセンス	8	8	拡張 IO Box の PCIe スロット数だけ手配 (ExpEther 搭載スロットは除く)	
	ExpEther Manager	1	1	管理サーバ用 ExpEther 管理ソフト	

上記記載は、CDI ソリューションを実現するための必須オプションになります。上記以外の追加オプション製品やソフトウェア、動作環境については、各製品のシステム構成ガイド、関連マニュアルを参照ください。

3.2 ホストサーバ関連

3.2.1 ホストサーバ



システムあたり最小 1 台、最大 4 台のホストサーバを構成可能です。
ホストサーバに ExpEther ホストボードを搭載し、拡張 IO Box に搭載した GPU を使用することができます。
CDI 製品でサポートするホストサーバについては以下の通りです。

カテゴリ	サポート対象
サーバ	Express5800/R120k-2M
サポート OS	Red Hat Enterprise Linux 9.6

ホストサーバの構成条件について



- ・ 2CPU 構成、2nd ライザカード(N8116-113)が必須になります。
- ・ 電源ユニット(1800W) N8181-210 2 台が必須になります。
- ・ ExpEther ホストボードは個別手配が必要です。(現地での組み込み作業が必要になります)
- ・ ExpEther ホストボードの実装位置はサーバの Slot 5 になります。
- ・ PCI x16 スロットを必要とする PCI カードの搭載枚数の上限は ExpEther ボードを除いて 5 枚までになります(それ以上の場合は 3rd ライザカード(N8116-119)の手配が必須です)。
- ・ サーバ本体への GPU カードは内蔵不可です。

参照ドキュメント:

[Express5800 シリーズ システム構成ガイド](#)

→ 上記リンクより Express5800/R120k-2M を選択ください。

[Express5800/R120k-2M ユーザーズガイド](#)

3.2.2 ExpEther ボード (ホストサーバ側)

製品名称 / 概要	型番	希望小売価格(円)
ExpEther ホストボード (100G)	N8107-0001	¥4,000,000

ホストサーバ専用の ExpEther カードです。提供機能が N8107-0002 と異なるため、ホストサーバ側には上記カードを手配ください。

ExpEther ホストボードは個別手配となるため現地での組み込み作業が必要です。

3.3 拡張 IO Box 関連

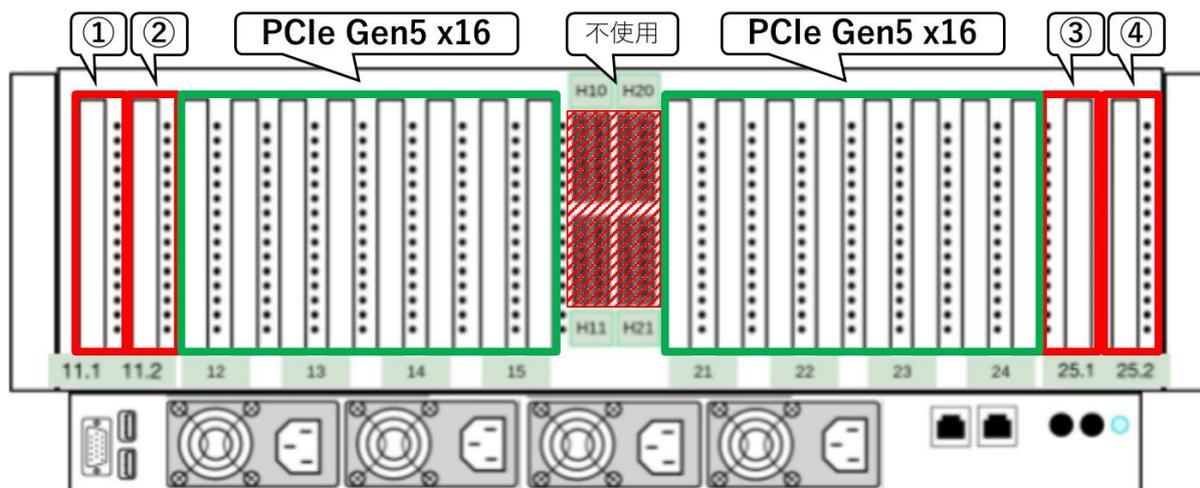
3.3.1 拡張 IO Box

システムあたり 1 台の拡張 IO Box の構成となります。

拡張 IO Box に ExpEther IO ボードと GPU を搭載し、ホストサーバ側にリソースを提供します。

製品名称 / 概要	型番	希望小売価格(円)
拡張 IO Box	THW-A0SV45004	¥8,000,000

拡張 IO Box 背面図 (ExpEther IO ボード、GPU の搭載位置)



- ①～④の slots に ExpEther IO ボードを最大 4 枚、そのほかの slots に GPU を最大 8 枚搭載可能です。
- ①/② slots の ExpEther IO ボードは PCIe スイッチを介して左側の 4 台の GPU と接続されます。
- ③/④ slots は、右側の 4 台の GPU と接続されます。
- ExpEther ボードを介さない接続は未サポートです。

3.3.2 ExpEther ボード (IO Box 側)

製品名称 / 概要	型番	希望小売価格(円)
ExpEther IO ボード (100G)	N8107-0002	¥4,000,000

拡張 IO Box 専用の ExpEther カードです。提供機能が N8107-0001 と異なるため、拡張 IO Box 用に上記カードを手配ください。

拡張 IO Box への ExpEther IO ボード搭載枚数は、2 枚あるいは 4 枚構成をサポートしています。ホストサーバの台数やデバイス接続数を考慮し、ExpEther IO ボードを手配ください。

ExpEther IO ボードは個別手配となるため、現地で拡張 IO Box への組み込み作業が必要になります。

3.3.3 GPU コンピューティングカード

製品名称 / 概要	型番	希望小売価格(円)
GPU コンピューティングカード(NVIDIA L40S) ディスク専用	N8111-001	¥4,580,000

CDI ソリューション専用の GPU 型番です。上記型番を必ず手配してください。なお、ドライバー、インストール時の注意については、GPU コンピューティングカード(N8105-70)のマニュアルを参照ください。

GPU カードは個別手配となるため、現地で拡張 IO Box への組み込み作業が必要になります。

GPU への電源ケーブル(12+4 pin 10 本)は、拡張 IO Box に内蔵されています。

3.4 100G ネットワークスイッチ関連

システムあたり最小 1 台、最大 2 台まで構成可能です。
 CDI 製品について、以下の周辺機器との動作確認を実施済みです。

ホストサーバ(ExpEther ホストボード)と拡張 IO Box(ExpEther IO ボード)間は Ethernet スイッチを介して接続されます。接続についてはスイッチの冗長接続構成を推奨します。
 冗長接続構成にする場合、ExpEther ボードは 2 ポートの MAC アドレスが同一なので、それぞれ異なるサブネットのネットワークに接続する必要があります。
 スイッチ数や VLAN 使用など、お客様環境に合わせた設計を行う必要があります。

100G Ethernet スイッチ

ベンダ / メーカー	型番	Port 数
NVIDIA	SN4600C	64
NVIDIA	SN3700C	32

100G 銅ケーブル

ベンダ / メーカー	型番	ケーブル長
NVIDIA	MCP1600-C01AE30N	1.5m

100G 光ケーブル / 光モジュール

ベンダ / メーカー	型番	ケーブル長
NVIDIA	MFA1A00-C010	10m

3.5 管理サーバ関連

3.5.1 管理サーバ

システムあたり 1 台の管理サーバが必要です。

CDI 製品を管理するためにホストサーバとは別に管理サーバが必要です。管理サーバには NEC CDI Manager、ExpEther Manager をインストールし利用します。

NEC CDI Manager、ExpEther Manager を動作させるため、下記仕様を満たす Express5800 サーバを手配してください。

管理サーバのシステム条件

項目	必須構成
CPU	Intel CPU 16 コア/32 スレッド 以上
メモリ (利用可能メモリ)	32GB 以上
ストレージ (空き容量)	60GB 以上
ネットワークインターフェース	2ch、もしくは 3ch 以上 - システム管理/運用ネットワーク用に 1ch - ExpEther データネットワーク用に 1-2ch (ExpEther 用のネットワークスイッチ数と同数必要)
サポート OS	Red Hat Enterprise Linux 9.6 以降

ExpEther データネットワークに接続する管理サーバのネットワークインターフェースは、ExpEther Manager から ExpEther ボード設定のために必要です。接続するスイッチの仕様を考慮し、ネットワークインターフェースを手配願います。

参照サイト:

[Express5800 シリーズ システム構成ガイド](#)

[Linux サービスセット](#)

[Linux インストールガイド](#)

3.6 ソフトウェア関連

CDI ソリューション製品は、NEC CDI Manager と、ExpEther Manager 経由でリソースを制御します。

3.6.1 NEC CDI Manager

製品名称 / 概要	型番	希望小売価格(円)
NEC Composable Disaggregated Infrastructure Manager 1.0 本体ライセンス	UL4697-001-I	¥1,000,000
NEC Composable Disaggregated Infrastructure Manager 1.0 制御 Slot ライセンス	UL4697-011-I	¥400,000

3.6.1.1 NEC CDI Manager のライセンスの考え方

本製品を利用するためには、2 種類のライセンスが必要になります。

- ・ NEC CDI Manager 本体ライセンス
- ・ NEC CDI Manager 制御 Slot ライセンス

制御対象である IO Box の PCIe スロットの数に応じて制御 Slot ライセンスが必要です。

制御 Slot ライセンスは制御対象のスロットの数に依存して必要になりますので、GPU 等の PCI デバイスが存在するかどうかには依存しません。

拡張 IO Box (THW-A0SV45004) には ExpEther IO ボード搭載スロットを除き、PCIe カードが挿せる制御対象スロットが 8 スロットあるため、搭載カードの数にかかわらず 8 ライセンスが必要となります。

3.6.1.2 NEC CDI Manager の実行環境

本ソフトウェアの実行環境は Express5800 シリーズに対応しています。クラウド動作はサポート対象外です。

必要なソフトウェア環境

項目	最大構成
OS	Red Hat Enterprise Linux 9.6 (64bit)以降
ミドルウェア	Docker 28.5.0 以降
Web ブラウザ	Google Chrome 142 以降

インストール先のサーバの前提条件として、以下のような前提条件があります。詳細は製品マニュアルを参照してください。

- ・ インターネットに接続されていること
- ・ Docker がインストールされていること
- ・ root 以外のユーザに Docker コマンドの実行が許可されていること

また、運用においては ExpEther ホストボード、ExpEther IO ボードと同じサブネットに接続する必要があります。

3.6.2 ExpEther Manager

ExpEther Manager は ExpEther ボードの設定するための管理ソフトウェアです。
ExpEther Manager はサポート・ポータルからダウンロードしてください。

必要なソフトウェア環境

項目	環境
OS*	Red Hat Enterprise Linux 9.6 (64bit)以降
Web サーバ	Apache Tomcat 9.0.106
JDK	OpenJDK 11

※ libpcap 1.5.0 以降の導入が必須です。

4 保守

4.1 CDI 製品を組み込んだシステムの HW 保守について

CDI 製品を組み込んだシステムにおいて HW 障害発生した場合、以下のような保守対応フローになります。

1. 障害発生時
CDI 製品に関係する障害として、PCI Express 関連のエラーやシステムおよびアプリケーションから GPU に関連した現象として障害を認識されることが想定されます。
2. 状況確認・切り分け
障害発生後、お客様や運用担当者・担当 SE による状況の確認、問題発生箇所がハードウェアなのかソフトウェアなのかなどの確認を行っていただくこととなりますが、CDI 製品を組み込んだシステムにおいては障害の内容により ExpEther Manager による状態確認も行っていただく必要があります。

ExpEther Manager での確認方法については製品マニュアルを参照してください。

3. 保守交換
障害状況や問題発生箇所がある程度確認できた段階で保守員による被疑部位の切り分けが行われ、被疑がハードウェアである場合は部品交換対応となります。

CDI 製品を組み込んだシステムにおいては、切り分けのために拡張 IO Box に搭載される BMC やシステム管理画面へアクセスするために保守員の持ち込んだ保守端末の接続が必要になる場合があります。また、拡張 IO Box および拡張 IO Box に実装された ExpEther ボードや GPU がサーバ本体とは離れた位置にある場合に正しく部品交換するためにその物理的な位置を保守員へ伝えていただく必要があります。

HW 交換を伴う場合は、取扱の規程上、装置や接続先サーバのシリアル番号が必要となります。下記のような管理表を用いるなどして必要な情報の管理をお願いいたします。

ホスト側 ExpEther ホストボードの MAC アドレス (カード ID)	ホストサーバ シリアル番号	Group ID	拡張 IO Box 側 ExpEther IO ボードの MAC アドレス (カード ID)	拡張 IO Box の 搭載スロット位置	割当 GPU の スロット位置	備考
a1:b2:c3:d4:e5:1a (0xa1b2c3d4e51a)	JPNxxxxxx1	100	a1:b2:c3:d4:e5:1c (0xa1b2c3d4e51c)	Slot11.1	Slot12,Slot13	
			a1:b2:c3:d4:e5:1e (0xa1b2c3d4e51e)	Slot25.2	Slot21	

記録資料の例

4. 復旧・正常性確認
HW 交換完了後、システムとしての正常性を確認していただいて対応完了となります。

ExpEther Manager はお客様の管理サーバ上へインストール・動作することを想定したソフトウェアになるため、ExpEther Manager の操作はシステム管理者が行って下さい。
なお、通報対応について将来的に対応を予定しております。最新情報は製品サイトをご確認ください。

参考:[CDI 製品サイト](#)

4.2 標準保証

CDI 製品の標準保証はそれぞれ以下のように定義されます。

無償保証期間	下記の各製品を参照 ¹
サービス内容	パーツ保証／出張修理サービス ²
受付時間	月曜日～金曜日の 9:00～18:00 ³
修理対応日	原則翌営業日対応 ⁴
対象	本体および本体内蔵オプション (OS のサポートは含まれません)

製品	無償保証期間
拡張 IO Box	ご購入日から 1 年
ExpEther ボード	ご購入日から半年
GPU	ご購入日から半年
NEC CDI Manager	なし

¹ 対象機器を NEC からご購入いただいた日が保証の開始日となります。次のいずれかの方法により期日を確認します。

1. 対象機器に添付された保証書に記載されている「保証期間」
2. 対象機器の購入日が明記された書類(例:対象機器購入時の納品書、領収書など)
3. 上記のいずれかの方法において保証期間内であることが確認できない場合、対象機器の型番と製造番号から判別できる NEC からの製造日

ただし、補修用部品保有期限を越えての保証はいたしません。

² 消耗品は保証期間に関わらず有償となります。有寿命品／定期交換部品は保証期間内であっても、使用頻度、経過時間、使用環境により有償となる場合があります。

- 消耗品 : 増設バッテリー、防塵フィルタ、メディア等
- 有寿命品 : 電源ユニット、FAN、HDD、SSD 等

³ 国民の祝日および年末年始等の NEC 指定日を除く

⁴ 15 時までに修理が必要と判断した場合、翌営業日対応します。判断が 15 時までに成されない場合は 翌々営業日の対応となります。天候、交通事情等で指定の日時にお伺いできない場合があります。(訪問の目安: 翌営業日: 北海道、本州、四国、九州、沖縄 翌々営業日: 離島)

- ・ ExpEther ボードと GPU については、拡張 IO Box やサーバ本体装置へ実装した場合、実装先の装置の無償保証期間に準じます。(例えば、ExpEther ボードを拡張 IO Box に実装し使用する場合は 1 年)
- ・ 無償保証期間を超える期間、複数年の保守が必要な場合は、各製品に対応した保守パックをご購入下さい。
- ・ サポート外のデバイスを拡張 IO Box へ搭載した場合、拡張 IO Box 含め保証対象外となります。

4.3 サポートパック

4.3.1 保守サービスパック

サポートパックについては 2025 年度内の出荷開始予定です。

製品名称 / 概要	年数	対応時間 / 型番 / 価格(円)			
		5 日間 8:30~17:30		24 時間 365 日	
ExpEther ボード用 (N8107-0001/ -0002 共通)	3	型番は 決まり次第 更新予定です	価格は 決まり次第 更新予定です	型番は 決まり次第 更新予定です	価格は 決まり次第 更新予定です
	5				
拡張 IO Box 用	3				
	5				
GPU(L40S)用	3				
	5				

4.3.2 ソフトウェア

「PP・サポートサービス」をはじめ、OS および各種ソフトウェア製品のサポートサービスをご用意しています。サービスの内容 など詳細については「NEC サポートポータル」をご参照ください。
<https://www.support.nec.co.jp/>

本構成ガイドでは、NEC CDI Manager の「PP・サポートサービス」を案内します。その他 OS、ソフトウェアの PP・サポートサービスについては、上記「NEC サポートポータル」参照し手配ください。

製品名称 / 概要	型名	希望小売価格(円)
PPSP24(NEC CDI Manager 本体)(1年)	ULH1F-4697001-I	¥195,000
PPSP24(NEC CDI Manager 制御Slot)(1年)	ULH1F-4697002-I	¥78,000
PPSP(NEC CDI Manager 本体)(1年)	ULH1S-4697001-I	¥150,000
PPSP(NEC CDI Manager 制御Slot)(1年)	ULH1S-4697002-I	¥60,000
PPSP24(NEC CDI Manager 本体)(3年)	ULH3F-4697001-I	¥585,000
PPSP24(NEC CDI Manager 制御Slot)(3年)	ULH3F-4697002-I	¥234,000
PPSP(NEC CDI Manager 本体)(3年)	ULH3S-4697001-I	¥450,000
PPSP(NEC CDI Manager 制御Slot)(3年)	ULH3S-4697002-I	¥180,000
PPSP24(NEC CDI Manager 本体)(5年)	ULH5F-4697001-I	¥975,000
PPSP24(NEC CDI Manager 制御Slot)(5年)	ULH5F-4697002-I	¥390,000
PPSP(NEC CDI Manager 本体)(5年)	ULH5S-4697001-I	¥750,000
PPSP(NEC CDI Manager 制御Slot)(5年)	ULH5S-4697002-I	¥300,000

改版履歴

版数	改版日	改版内容
1.0	2026/1/15	初版リリース
2.0	2026/2/16	第 2 版リリース

NEC コンポーザブル ディスアグリゲータッド インフラストラクチャ(CDI) ソリューション
システム構成ガイド

2026年2月 第2版

日本電気株式会社

東京都 港区 芝 5丁目7番1号
TEL (03)3454-1111(大代表)